

令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託
プロポーザル実施要領

令和7年5月
磐 田 市

目 次

1	趣旨	1
2	事業概要	1
3	参加資格	2
4	参加手続き.....	2
5	質問及び回答	2
6	企画提案書作成要領.....	3
7	企画提案書の提出	4
8	見積書作成要領	4
9	見積書の提出	5
10	評価の実施方法	5
11	契約方法	6
12	その他留意事項	7
13	問合せ先・提出先	7

<別紙>

様式第 1 号	参加意思表明書
様式第 2 号	質疑書
様式第 3 号	企画提案書
様式第 4 号	見積書
様式第 4 号内訳	見積明細書
様式第 5 号	委任状
様式第 6 号	参加辞退届
別添資料【様式第 4 号・様式第 5 号】	

1 趣旨

この要領は、令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託(以下「本業務」という。)の「契約予定者」を選定するために必要な事項を定める。

2 事業概要

(1) 業務名

令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託

(2) 業務目的及び業務内容

別紙「令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託仕様書」(以下「仕様書」という)

のとおり

(3) 契約限度額

2,651,000円(消費税及び地方消費税を含む)

(4) 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

なお、契約締結日、納期及び契約方法等の詳細については協議の上別途決定する。

(5) 募集方法

公募型簡易プロポーザル方式

(6) スケジュール

・ 公募開始(HP公開)	令和7年5月7日(水)
・ 参加表明	令和7年5月 15 日(木)午後5時まで
・ 質問受付期限	令和7年5月 19 日(月)午後5時まで
・ 質問回答期限	令和7年5月 20 日(火)
・ 参加辞退届提出期限	令和7年5月 23 日(金)午後5時まで
・ そのほか提出書類及び企画提案書提出期限	令和7年5月 23 日(金)午後5時まで
・ プレゼンテーションの実施	令和7年5月 29 日(木)
・ 優先交渉権者決定	令和7年6月6日(金)
・ 契約予定	令和7年6月下旬

3 参加資格

契約時点で以下の条件を全て満たすこと。

また、参加資格確認後において、資格要件を満たさなくなった場合は、参加資格及び優先交渉権を取り消す場合がある。

- ・磐田市物品製造等入札参加資格者名簿に登録されていること。
- ・地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当しないこと。
- ・磐田市物品製造等に係る入札参加停止等措置要綱(平成 22 年磐田市告示第 55 号)に基づく入札参加停止を受けている期間ではないこと。
- ・磐田市発注公共工事等に係る暴力団排除措置要綱(平成 25 年磐田市告示第 72 号)に基づく入札排除措置を受けている期間中でないこと。
- ・会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者(更生手続開始の決定を受けている者を除く。)又は、民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(再生手続開始の決定を受けている者を除く。)でないこと。

4 参加手続き

本業務のプロポーザルへ参加する事業者は、次のとおり参加意思表明書を提出するものとする。

ア 提出書類 参加意思表明書(様式第1号)

イ 提出部数 1 部

ウ 受付期間 令和7年5月7日(水)から5月 15 日(木) 午後 5 時まで

※ただし土曜日、日曜日及び祝日を除く

エ 提出先 「13 問合せ先・提出先」へ郵送又は持参することとする

5 質問及び回答

(1) 質問の方法

本業務に対し質問がある場合は、次の方法により行うこと。

① 受付期限

参加意思表明書提出後から令和7年5月 19 日(月)

なお、最終日の受付時間は、午後5時とする。

② 質問方法

質疑書(様式第2号)に質問事項を記載の上、電子メールにより提出し到着確認を必ず行うこと。

③ メールアドレス : sports@city.iwata.lg.jp

表題 : 【第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託】企画提案に関する質問
(事業者名)

(2) 回答

質問に対する回答は、参加意思表明書提出し、受理された全ての事業者に電子メールにて回答する。

① 最終回答日

令和7年5月20日(火)

② 回答方法

参加意思表明書に記載された連絡先に、電子メールで通知する。

③ その他

- ・同趣旨の質問が複数あった場合には、まとめて回答する。
- ・質問者の名称等については公表しない。
- ・評価に関する質問については回答しない。

6 企画提案書作成要領

- ・企画提案書(様式第3号)は、一社につき一点とし、表紙、目次、本編で構成すること。
- ・企画提案書の表紙、目次、本編は、A4 版縦長用紙を用い横書両面で作成し、ページ番号を付すこと。なお、図面等補足資料で A3 用紙を使用する場合は A4 版に折り込むこと。枚数は表紙、目次、本編を含め 15 枚(30 ページ)を上限とする。
- ・企画提案書は専門的知識を持たない者にも理解できるよう、日本語で十分にわかり易い記述とすること。

(1) 表紙について

表紙は、題名に「令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託」と記述し、企画提案者名及び提出日を記載すること。

(2) 本編について

本編は、以下の項目について記載すること。

① 会社概要

代表者氏名、所在地、資本金などの情報

② 提案の全体概要について

提案の方向性と提案内容を実現することによる期待効果

③ その他の提案

他社と差別化できる特に提案したい内容

④ 業務実績について

官公庁等に対し実施した計画策定業務の実績

なお、契約中の業務については完了予定とすること。

⑤ スケジュール

本業務に関するスケジュールは受託者が提案し、委託者と協議の上決定する。

7 企画提案書の提出

企画提案書を提出しようとする者は、以下のとおり提出すること。なお、内容に不明な点等がある場合には、必要に応じ追加資料の提出を求める場合があるので留意すること。

(1) 提出部数及び提出方法

正本 1 部、副本 5 部及び電子データ 1 部を CD-R に格納し提出すること。

CD-R に格納するデータのファイル形式は、原則として、Microsoft Word、Microsoft PowerPoint、Microsoft Excel 又は PDF 形式とすること。(これに抛りがたい場合は、本市まで申し出ること)。

また、電子媒体を提出する際は、CD-R レーベル面に企画提案者名を記載すること。

提出は、「13 問合せ先・提出先」へ郵送又は持参することとする。

(2) 提出期限

書類の提出期限は、令和7年5月 23 日(金)午後5時必着とする。

※期限に遅れた場合は、原則として受理しない。

(3) 企画提案の辞退

参加表明後に企画提案を辞退する場合は、令和7年5月 23 日(金)午後5時までに参加辞退届(様式第6号)を「13 問合せ先・提出先」へ郵送又は持参することとする。

なお、参加表明後の辞退は自由であり、辞退しても以後における不利益な扱いはしない。

8 見積書作成要領

見積書の作成方法は、見積書(様式第4号)及び別添資料(見積書記載方法)、見積明細書(様式第4号内訳)のとおりとすること。見積金額の算定においては、以下の点に留意すること。

- ・様式は、別添の見積書、見積明細書を使用すること。
- ・下記積算項目以外に必要な項目があれば、適宜追加すること。

① 委託期間中に係る費用 … 契約締結日から令和8年3月 31 日までの期間 積算項目

- ・計画骨子案及び計画素案(本編、概要版)の策定に係る人件費用
- ・計画骨子案及び計画素案(本編、概要版)の策定に係る技術支援費用
- ・打合せ、交通費などに係る諸経費等のその他費用

9 見積書の提出

(1) 提出書類及び部数

- ① 見積書 1部
- ② 見積明細書 1部

(2) 提出方法

見積書、見積明細書の順に並べ左2箇所をホチキス止めの上、1枚目裏面と2枚目の表面の綴じ目に割印を押印し、見積書提出用封筒に入れて提出するものとする。

代理人が見積書を提出する場合は、委任状(様式第5号)を持参すること。

見積書提出用封筒の記載方法並びに押印方法は、別添資料を参照すること。

(3) 提出期限及び提出先

提出期限：令和7年5月23日(金)午後5時必着

提出先：磐田市自治市民部スポーツのまち推進課

10 評価の実施方法

企画提案書審査及びプレゼンテーションにより評価を行う。

本業務の遂行に最も適し、かつ優れていると認められる優先交渉権者、次点交渉権者を選定する。選定委員が採点した点数の総合計点を各提案の点数とし、総合得点の60%を最低基準とする。それに達しない場合は優先交渉権者を決定しない。なお、いずれの企画提案者も不十分と判断される場合には選定を行わないことがある。

なお、企画提案者が1者であっても審査を行い、基準を満たしていると判断した場合は優先交渉権者とする。また、評価経過及び結果等に関する問い合わせには、一切応じないこととする。

総合得点が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。

- (1)「5 事業の内容」の点数が高い者を上位とする
- (2) (1)も同点だった場合は、委員から意見を聞き、委員会によって順位を決定する

(1) 企画提案書審査

① 開催日時・会場

開催日：令和7年5月29日(木)

会場：磐田市役所本庁舎4階 大会議室

実施日時及び会場等は、別に通知する。

② 方法

各企画提案者は、企画提案書に沿ってプレゼンテーションを実施する。

③ 実施体制

参加人数は各社3名以内とする。

④ 機材等

スクリーン及びプロジェクターは市で用意する。そのほかパソコンや延長ケーブルなど必要な機材は参加者側で用意すること。

(2) 審査基準

審査項目は次のとおりとする。

審査項目		配点
1 会社概要と業務実績	① 会社概要及び財政状況 ② 類似の業務受託実績	10
2 事業目的の理解	① 本事業の目的に関する理解 ② 目的達成に向けた PDCA の実施	15
3 事業の実施体制	① 計画書の作成等に係る方法 ② 事業実施時の指揮系統や連絡体制	10
4 業務に対する取組の視点	① 本市の現状やスポーツ資源に関する理解 ② 業務実施に対する積極的な意欲	15
5 事業の内容	① 契約期間のスケジュール提案 ② 事業実施により期待できる効果の明確化	15
6 独自の提案	① 創造性、ノウハウを最大限活用した提案 ② 市民が見やすい、分かりやすい成果物作成の提案	15
7 個人情報の保護と危機管理	① 秘密の保持、個人情報保護に対する考え方 ② 情報セキュリティ体制及び業務執行上のリスク管理	10
8 価格の妥当性	① 提案事業と経費の適性 ② コスト削減の工夫	10
合計		100

(3) 選定結果通知

選定結果は、参加意思表明書に記載された連絡先へ文書等により通知する。なお、通知は、令和7年6月6日(金)以降を予定している。

11 契約方法

- 優先交渉権者は、提出された企画提案書及び見積書を踏まえ協議を行い、協議が整った場合に、予算の範囲内で、本市と随意契約により委託契約を締結することとする。ただし、優先交渉権者と協議が整わない場合、次点交渉権者と協議を行う。
- 企画提案書に記載された事項は、本市が提示する「令和7年度第2期磐田市スポーツ推進計画策定支援業務委託」及び別添資料とあわせて、契約時の仕様書として取り扱う。ただし、本業務の目的を達成するために修正すべき事項があると市が判断した場合は、市と企画提案者との協議により項目の追加、変更又は削除、金額等の変更を行うことがある。
- 企画提案書に記載された事項が履行できなかったときは、契約金額の減額又は損害賠償請求等を行うものとする。

12 その他留意事項

- (1) 本件手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 提案のための費用は、企画提案者の負担とする。
- (3) 提出された企画提案書等は返却しない。
- (4) プロポーザルに参加する業者が1者となった場合でも、プロポーザルは実施する。
- (5) 提出された企画提案書及び関係書類、評価基準及び評価内容については、情報公開の対象としない。
- (6) 企画提案書等に含まれる著作物の著作権は、企画提案者に帰属することとする。
- (7) 本提案により知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。
- (8) 不明な点は、「13 問合せ先・提出先」まで問い合わせること。

13 問合せ先・提出先

磐田市自治市民部スポーツのまち推進課 担当 岩本起欣
〒438-8650 磐田市国府台3-1 本庁舎2階
TEL : 0538-37-4832 FAX : 0538-37-5034
E-mail : sports@city.iwata.lg.jp

以上